

## 感じます。裏側の石垣の危機も！

城山にもまた春がやってきました。春の花の一番はフキノトウとマンサクの花です。雪の残った道端に早春の花が咲きだしました。フキノトウのてんぷらで春をいただきました。「大型車通行禁止」のままの自動車道ではありますが、残雪があるものの駐車にはそれほど困りはありません。でも



マルバマンサクの花



裏側から本丸付近の石垣を見上げる

展望台遊歩道は歩いたほうがよさそうです。

本丸周辺は青いビニルシートや立入禁止区域がいっぱいです。修復調査が行われましたが今しばらくこの状態は続きそうです。石垣だけではなく、樋の水近くの旧道でも崩壊が大きく立ち入り禁止となっています。5～6段重なる二の丸の石垣の傍を下りて、広い郭をいくつか巡って駐車場に出ました。

## 道案内2 『旧道』から

『旧道』は『七尾城址資料館』から本丸へと続く山道です。標識や解説板も多く、歩いて山の季節と七尾城の歴史を感じてほしいと思います。舗装された道から家の路地を上り始めると『門の高』ここからが城址と考えられています。「能越道」の下をくぐると『立石の地藏堂』『赤坂』と続き、少しずつ上りとなります。100段の長坂を上ってしばらく行くと谷間に七尾市街が望めます。『時鐘跡』を過ぎるとこの道一番の急坂『七曲り』です。城中心部に近づく『番所跡』を過ぎると、右に『安寧寺跡』を経て『三の丸跡』の道があります。少し疲れた人はこの休憩ベンチから七尾の南方を眺めながら汗をぬぐってください。余力のある人は三の丸跡、二の丸跡を経て本丸へと歩いてみてください。急な階段もありますが七尾城の広がりを感じられると思います。やや疲れた人は平坦な巻き道を歩くと枯れること



のないという『樋の水』を口に含み、石垣に囲まれた山道を上ると調度丸跡にと出ます。ここ調度丸から本丸駐車場からの道と一緒に、約150段の階段を上ると『本丸跡』に到着です。七尾の市街、七尾湾に浮かぶ島山が眺められます。



3月10日現在通行禁止です